
僕らの趣味

由愛さん

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

僕らの趣味

【Nコード】

N2749BA

【作者名】

由愛さん

【あらすじ】

人にはいろんな趣味がある。そう、いろんな。尋常ではない趣味を持ち合わせたキャラ達の旅の物語。

僕の趣味

誰でも人間、1つや2つ趣味が必ずある。もちろん、僕にもある「趣味」が。

皆は自分の趣味を誰にも文句を言われずにやっているけど、僕の趣味だけはいろんな人にとやかく言われてしまうんだ。これって差別だよな？ 「趣味」なんだからいいじゃない、自由にヤツたつてさ。

30XX年 5月16日 今から3日前

「や・・・やめろ、こんなこととしてどうし・・・ぐっ・・・」

バタリ。目の前にいた大男は胸を押さえながら倒れた。

酒の臭い、ゴミの臭いが混ざっている鼻が曲がるほど臭い部屋。そこに新たに血の臭いが混じる。

大男を中心に血はドクドクと広がっていく。濃い緑色の髪、宝石の様に美しい瞳を持つ少女の手には血で汚れたナイフが握られている。少女の服は血を浴びて赤くなっていた。

「おと・・・うさん・・・ おと・・・さ・・・ん・・・死んだ・・・？ふ
ふっ。お父さん、死んだ。僕が殺したんだ、この・・・このナイフで・・・！ふふふっ・・・！！」

コンコンッ

「ティアーちゃん！いるかい？隣のパシエおばさんだけど、パンケーキ、持って来たよー！」

(・・・！パシエおばさんが・・・来た・・・見られたらきつと、パシエおばさん、も・・・きつと、僕殺っちゃう。逃げなきゃ)

タタタツ。少女は大男をリビングに残し窓から家を出た。パシエおばさんに・・・村人の人達に見られないように。少女が村から少し離れた所で、村から悲鳴が聞こえた。少女は少し止まったが森に向かってすぐ走った。

現在 5月19日

「あつ・・・！？僕・・・のナイフツ！！返せ！そこのお前！！」

「ようガキ。一丁前にナイフなんて持って。ガキの持つもんじゃあないぜ？これは・・・ん？」

大きい木の上にエルフ族と思われる男が、少女のナイフを持って立っていた。男は木の下に目をやると、少女は一生懸命その木を上っていた。ナイフを取り返すために。

「返せー！！お前、エルフ族だろう。そんな盗人みたいな事をしていいのか」

「お前はー・・・うん？ハーフか？」

「ああ。僕はエルフ族とドワーフ族のハーフだ。だからそのナイフを早く返せ」

エルフ男(エルフとドワーフの・・・ねえ。この森は迷いの森。それぐらいこのガキだって知っているはず。それなのにこんな奥まで来るって事はかなりの訳有なのか・・・俺の考えすぎか)

「なあ、ガキ。なんでこんな所まで来たんだ？理由を話してくれたらナイフ、返してやるよ」

「本当か！では話そうではないか」

エルフ男（あ、あっさり話すんだ……。まいいや、暇つぶしにもなるし面白そうだし）

少女は、今までの事をエルフに話した。親に性的虐待を受けていたことも、学校に行かせてもらえず奴隷のように扱われていたこと、そうして1人家族のお父さんを、そのナイフで殺した事も。エルフ男は相槌を付きながら、時折面白そうに聞いているようにも見えた。話し終えた後エルフ男は複雑な顔をした後に、キリツとした顔付きに代わり……

「なあ、帰るところないんなら俺と旅しない？」

と誘ってきた。帰るところも頼る人もいないので、一緒について行く事にした。男は正直苦手だったが、この男はやわらかい雰囲気を持っていて親しみやすかった。

「とりあえず、自己紹介！俺はエリック。エリック＝ルリスだ。よろしくな」

「あ・・・えと、僕は、ティア。ティア＝ラルクだ。よろしく」

これからの旅はどうなるか楽しみでもあり、どこか胸騒ぎがする。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2749ba/>

僕らの趣味

2012年1月7日00時51分発行